

おじゃまします

※支援センター登録団体を
取材し活動を紹介します。

= 毎月楽しみに来ています =

南ヶ丘四季のサロン

3月16日(水)10時から南ヶ丘集会所で開かれている「南ヶ丘四季のサロン」におじゃましました。毎月第3水曜日南ヶ丘自治会環境部の人を中心になって開催しています。集会所の玄関には盛りのミモザが飾られ、自由に持ち帰ることができるようになっていました。

10時からどらむ君健康体操や阿波踊り体操、手話ダンスなど30分体操します。すばらしいエネルギーですが「毎月続けているから大丈夫！元気になったのよ。」との声が聞かれました。体操はパソコン画像を使い誰でも操作できます。いいアイデアだなと思いました。次に3月の特別内容、クレッシェンズの生バンド演奏。スチールギター、ギター、ドラム、キーボードの5人組です。メンバーは栄町以外の人もありますが、元気に活動しています。懐かしい歌を生演奏にあわせてみんなで歌い、1人で歌う人も登場し大いに盛り上がり、何回ものアンコールに應えていました。体を動かし歌を歌い、お腹もすいたころの昼食。準備中に紙芝居が始まりました。80代の方の凛とした声と話し方に思わずみんな引き込まれました。おいしいチラシ寿司を自治会の方の協力でおいしくいただきました。

午後からは絵手紙教室。女性が多くなります。季節の花や果物を見ながら講師の指導のもと作品が完成していきました。朝10時から参加している80代の女性の方は「サロンに参加するようになって、いろいろな人と話すようになって楽しい。以前は近所の2、3人しか知らなかったけど買物などで声をかけてくれる人がいてうれしい。疲れませんよ。1か月に1回だから参加しないと」と話していました。自治会主催は担当者が変わるので運営するのは大変かもしれませんが、待っている人がいることを励みに地域のつながりを支えてください。いただいたミモザは支援センターに飾りました。

南ヶ丘四季のサロンへのお問合せは 南ヶ丘自治会 井田倉さんまで 0476-95-5168



知ってる歌でよかった！



阿波踊り体操は楽しい



紙芝居



絵手紙「びわ」

福島「NPO 法人花見山を守る会」に行ってきました。

東日本大震災後、毎年もったいない陶器市等で集めた義援金でもち米等を送っている福島市渡利「NPO 法人花見山を守る会」を4年ぶりに訪ねてきました。

代表の奥様にお会いすることができ、もち米は餅つきを行い、とても楽しみにしているとのことでした。「ふれあい茶屋さくらの」は観光シーズンのため仮設住宅の人はいなかったのですが、今は何か物が必要ではなく人と話したい、人がいるところにいたいと感じているようです。



支援物資を囲むブルーシートなどはなくなりましたが、まだ仮設住宅はあり、集まれる場所が必要とされているようです。5年前設置された足湯は健在でみんなを温めていました。今後も自分達にできる支援を続けていきます。



入口がきれいになって
いました



足湯とボランテア
写真コーナー